

令和6年度 看護師認知症対応力向上研修Ⅱ 募集要項

1 目的

本研修は、認知症の人と接する機会が多い看護職員のうち、指導的な役割を担う職員に対し、医療機関等における入院から退院までのプロセスに沿った必要な知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応能力を習得することで、医療機関内等での認知症ケアを適切に実施できる体制の構築を目的とする。

2 研修の到達目標

- (1) 認知症及び認知症とその対応の原則について理解する。
- (2) 認知症の症状・特徴を踏まえた基本的な対応（アセスメント、看護技術、環境調整等）を行うことができる。
- (3) 病棟等における実践的な対応（チーム対応、院内外の連携、介護者支援）を行うことができる。

3 実施主体

地域拠点型認知症疾患医療センター 杏林大学医学部付属病院（東京都から受託して実施）

4 研修対象者

原則として、以下の要件をすべて満たす者を対象とする。

- (1) 都内の病院及び有床診療所に勤務する指導的役割の看護職員
- (2) 東京都看護師認知症対応力向上研修（平成24年度から平成27年度にかけて開催）又は東京都看護師認知症対応力向上研修Ⅰ（平成28年度より開催）のいずれかの修了者
※東京都における看護師向けの認知症対応力向上研修の体系については、別紙1「令和6年度の東京都における看護師向けの認知症対応力向上研修の体系について」をご参照ください。
※受講要件の詳細については、別紙2「令和6年度東京都看護師認知症対応力向上研修Ⅱ Q&A」をご確認ください。
※令和5年度までに「東京都看護師認知症対応力向上研修Ⅱ」を修了したものは対象外とする。

5 研修日程および受講方法

- ① 講義（オンライン研修）：令和7年1月25日（土）～令和7年2月5日（水）
- ② 演習（会場研修）：令和7年2月8日（土）
午前（9時30分から12時40分）または
午後（14時00分から17時10分）のどちらか一方

※必ず、①と②の両方を受講すること。

※②演習（会場研修）については、事務局にて午前または午後の回に振り分けをするため、午前・午後のどちらも参加可能な方のみ対象とする。

6 研修会場

杏林大学医学部付属病院 外来棟10階

7 カリキュラム

東京都の標準カリキュラムに基づき実施（別紙のとおり）

8 募集定員

各回20名

9 受講料

無料

1 0 申込方法及び申込期限

(1) 申込方法

「LoGo フォーム」よりお申込下さい。

必ず、施設の研修担当者の方が取りまとめてお申し込みください。申込人数は2名までとさせていただきます。

以下のURL もしくはQR コードよりお申込みください。

<https://logoform.jp/form/tmgform/840076>

※今回より申込サイトが変更になっております。



申込 QR コード
令和7年1月7日まで

(2) 申込期限

令和7年1月7日（火曜日）まで

1 1 問合せ先

杏林大学医学部付属病院 もの忘れセンター（所在地：〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2）

担当者：高山・杉町 電話番号：0422-47-5511（内線 5656）

1 2 受講者の決定について

受講の可否については、当センターで決定し、募集期間終了後速やかにご本人および施設担当者様宛に受講決定通知を送付します。

申込後、受講可否に係る通知が届かない場合は、必ず上記の問合せ先に確認してください。

なお、申込者数が定員を上回る場合は、受講できない場合があります。

1 3 その他

- (1) 研修修了者名簿は、各区市町村からの求めにより、東京都を通じ各区市町村へ提供しますので、予め御了承下さい。
- (2) 研修の全カリキュラムを修了された方には、研修終了後東京都から修了証書が交付されます。
- (3) 本研修修了者のうち、病院等の管理監督的立場にある看護師は「東京都看護師認知症対応力研修Ⅲ」の受講が可能です。